

2014年10月8日  
第一生命保険株式会社

## 航空機ファイナンス分野への投融資について

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:渡邊光一郎)は、付加収益の追求及び分散投資推進の観点から2013年度より環境・インフラ案件を含めた成長分野への投融資を強化していますが、今般、新たな取組みとして、航空機ファイナンス分野に対する合計約20億円の投融資を決定しました。

	案件①	案件②
投融資内容	EETC(※)への投資開始 ※Enhanced Equipment Trust Certificate の略称	米国航空機リース会社への協調融資
金額	約10.2億円(約9.4百万米ドル)	9.5億円(円建て)
時期	9月より開始	コミットメント済(11月実行予定)
備考	EETCは、複数の航空機ファイナンスを裏付に発行される証券化商品です。これまで主に米国の航空会社により活用されてきましたが、近年では米国以外の航空会社においてもその活用が広がっています。	当該融資により調達された資金は、航空機リース会社が航空機を購入する資金として充当されます。

航空機市場は、今後新興国の経済成長にともなう航空旅客の増加や先進国での更新機材需要により、民間航空機需要(ストック)が今後20年間で現在の約2万機から2倍の約4万機に拡大すると予測されているなど、世界的に成長が見込まれる分野です。また航空機産業は、日本が世界トップクラスの技術と実績を有し、高い国際競争力を持つ分野でもあります。

当社は、付加収益の追求・運用資産分散の観点から、航空機ファイナンスをはじめ、新たな成長分野やインフラ分野に対して、今後も継続的・積極的に取り組んでいきます。

【EETCの一般的なスキーム】

